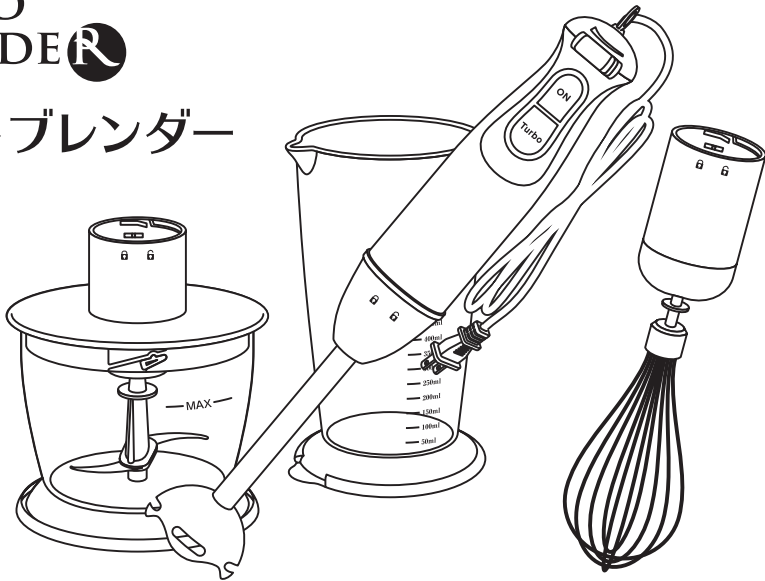


取扱説明書

HAND BLENDER

HR-HB210

ハンドブレンダー



このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

20140001


目次


| | | | |
|---------------------|-------|--------------------|-------|
| ■安全にご使用いただく為に | 2 ~ 5 | ■チョッパーの使い方 | 10・11 |
| ■各部の名称と付属品 | 6 | ■故障かなと思ったら | 12 |
| ■お手入れ時の注意 | 7 | ■仕様 | 13 |
| ■ブレンダーの使い方 | 8 | ■保証とアフターサービス | 14 |
| ■泡立て器の使い方 | 9 | | |

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 **警告** 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。


 **注意** 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。


*1: 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。


*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


図記号の説明


 **禁止** ⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 **指示** ● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 **注意** △ は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


警告


 **発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く**

 **プラグを抜く** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

 **電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く**

 **プラグを抜く** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。


 **電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む**


 **確実に差し込む** 交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

 **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

 **ぬれ手禁止** 感電の原因となります。

 **分解・修理・改造はしない**


 **分解禁止** 感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。


 **雷が鳴り出したら、電源コードに触れない**


 **禁止** 感電の原因となります。


安全にご使用いただく為に

警告

 **落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く**

 **プラグを抜く** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

 **電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る**


 **つぎのことを守る**


- ・傷つけない
- ・延長するなど加工しない
- ・加熱しない・引っ張らない
- ・重い物を載せない・はさんだりしない
- ・無理に曲げない・ねじらない
- ・束ねたりしない


守らないと、火災・感電の原因となります。


 **本体を水につけたり、ぬらさない**


 **水ぬれ禁止** 火災・感電の原因となります。


 **雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない**

 **水ぬれ禁止** 火災・感電の原因となります。海岸、水辺での使用は特にご注意ください。


 **内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く**

 **プラグを抜く** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

 **電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる**

 **ほこりをとる** 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

 **次のような場所では使わない**


 **禁止**


- ・風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・ほこり、油煙の多い場所
- ・振動の強い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所


火災・感電の原因となります。


安全にご使用いただく為に


⚠ 警告


 **カッターの刃の部分に直接手を触れない**
禁止 けがをする恐れがあります。

 **子どもだけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わない。子どもや幼児の手の届く場所には保管しない**
禁止 けがをする恐れがあります。

 **調理時にその場を離れる時は電源プラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 他の人がさわり、けがをする恐れがあります。

 **電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、チョッパー・ブレンダー刃に手・ヘラ・スプーンなどで触れない**
プラグを抜く けがをする恐れがあります。

 **電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く**
プラグを抜く コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。


 **使用後は、電源プラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 万一故障したとき、火災の原因となることがあります。


免責事項について


- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。


安全にご使用いただく為に


⚠ 注意


 **調理時には、ブレンダーカップ・容器の中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない**
禁止 けがをする恐れがあります。


 **ブレンダーカップ・容器を火にかけたり、電子レンジ・オーブンなどで使わない**
禁止 破損して、けがの原因になります。


 **40℃以上の材料はブレンダーカップ・容器に入れない**
禁止 破損して、けがの原因になります。


 **変形や破損など、異常がある時は使わない**
禁止 感電の恐れがあります。


 **空回ししない**
禁止 本製品が破損する恐れがあります。


 **調理以外の目的で使わない**
禁止 本製品が破損する恐れがあります。


 **調理材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態を使わない**
禁止 本製品が破損する恐れがあります。


 **業務用として使用しない**
禁止 故障の恐れがあります。


 **氷や冷凍されたものなど、固い調理材料を使用しない**
禁止 刃が欠ける場合があります。


 **ねばり気の強いものを使用しない。粉類を使用しない**
禁止 本製品が破損する恐れがあります。


 **水分の多いものを使う時はチョッパーを使用しない**
禁止 容器と容器フタの間から材料が漏れる恐れがあります。

 **刃が完全に停止するまでは絶対に容器フタを開けない**
禁止 けがをする恐れがあります。

 **1回の動作は連続1分以上おこなわない(連続1分間動作した時は3分以上休ませる)**
禁止 ※泡立て器は連続2分まで故障の恐れがあります。

 **ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない**
禁止 本製品に傷がつく恐れがあります。

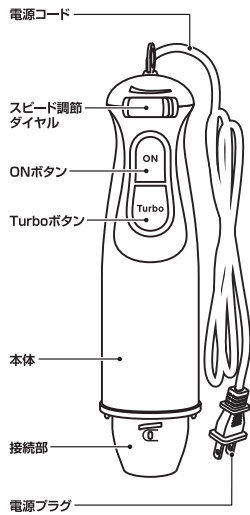
 **食器洗浄機や食器乾燥機は使わない**
禁止 本製品が破損する恐れがあります。

 **不安定な場所では使用しない**
禁止 落下してけがをする恐れがあります。

各部の名称と付属品

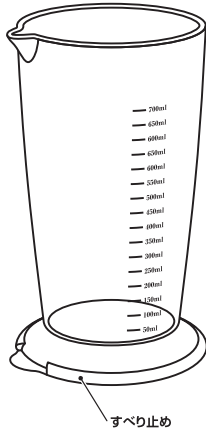
HR-HB210梱包には、下記のものと同梱されています。

本体



ブレンダーカップ

※耐熱50℃

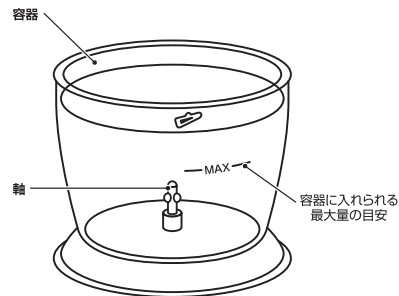
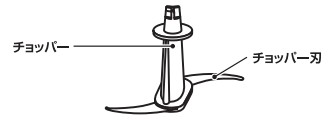
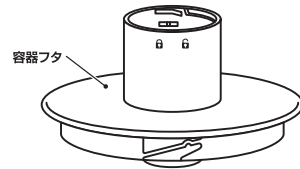


取扱説明書



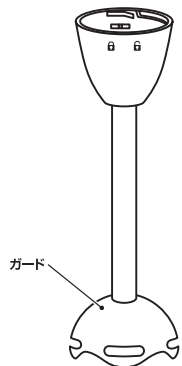
チョッパー・容器・容器フタ

※耐熱50℃



ブレンダー

※耐熱80℃



泡立て器

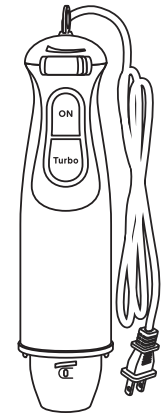


お手入れ時の注意

●お手入れする時は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

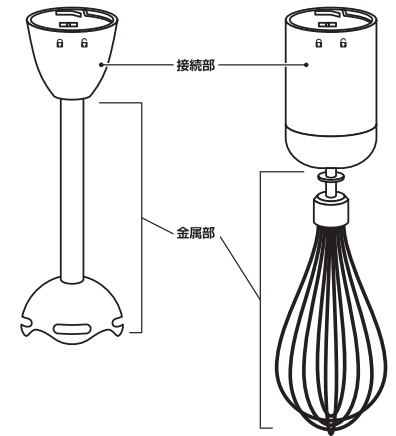
本体

- 水洗いはできません。
- 製品の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤少量を柔らかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。



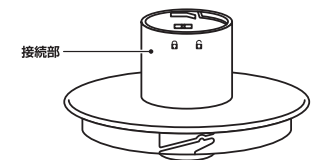
ブレンダー・泡立て器

- 金属部分のみ水洗いできます。本体との接続部に水をかけないでください。接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。



容器フタ

- 本体との接続部に水をかけないでください。接続部に水が入った場合は、よく水切りをして乾燥させてください。
- ※容器は中性洗剤で洗い、よく水切りをして乾燥させてください。



チョッパー

- よく水切りをして乾燥させてください。さびの恐れがあります。
- 刃の部分に直接触れないように注意してください。



ブレンダーの使い方

最大動作時間は1分です。次の使用まで3分休ませてください。

注意 2~5ページの注意事項も合わせてご参照ください。

- ブレンダーの取り付けや取り外しをするときは、コンセントから電源プラグが外れていることを確認してください。
- 固いもの(氷や冷凍されたもの)は使用しないでください。
- 鍋の中で使う場合は、火からおろしてあら熱を取ってから使ってください。飛び散ってやけどをする原因になります。
- ガードは金属なので、鍋やブレンDCアップにキズが付くことがあります。
- ガラス製の容器は使わないでください。
- ブレンダーの刃は鋭利なので、絶対に手で触れないでください。

1 本体にブレンダーをセットします

- 本体をブレンダーに差し込みます。
- 本体の▼マークとブレンダーの鍵(アイコン)マークを合わせるようにひねり、セットします。

2 材料を適度な大きさに切りブレンDCアップに入れます

- 水ものを調理する場合、容器のサイズより水流が高くなり、あふれることがあります。
- 繊維質の多いものや水分量が少なくガードの中で食材がつまりやすくなります。量を調整するか、電源をOFFにして竹串などで直接手で刃に触れないよう取り除いてお使いください。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます

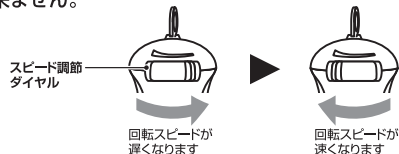
- 電源プラグをコンセントに差し込む際には、周囲に注意し、誤ってONボタンを押さないように十分注意してください。

4 電源をONにします

- ブレンDCアップをしっかりと手で押さえ、ブレンダーをブレンDCアップの底面に当てた状態で、ONボタンを押して動作させてください。

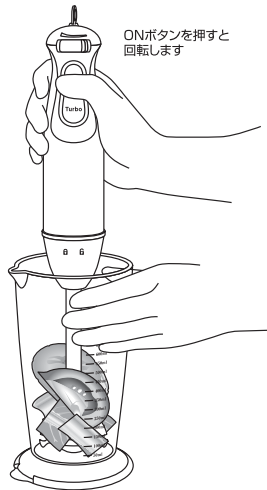
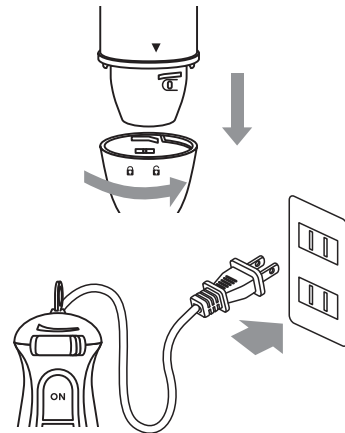
5 ブレンダーの回転速度を調整します

- スピード調節ダイヤルを左右にスライドさせてスピードを調整します。左にスライドさせると回転速度が速くなります。
- ※Turboボタンを押すとスピードはMaxになります。
- Turboボタン使用時は、スピード調節ダイヤルでスピード変更は出来ません。



6 ブレンダーの回転を止めます

- 材料が好みの状態になったら電源ボタンを押している指を離します。



7 ブレンダーを本体からとりはずします

- 電源プラグをコンセントから抜いてから、ブレンダーを本体から取り外してください。

泡立て器の使い方

最大動作時間は2分です。次の使用まで3分休ませてください。

注意 2~5ページの注意事項も合わせてご参照ください。

- 泡立て器の取り付けや取り外しをするときは、コンセントから電源プラグが外れていることを確認してください。
- スタート時は低速でお使いください。
- 水ものを調理する場合、容器のサイズより水流が高くなり、あふれることがあります。
- チョッパー用の容器は泡立て器に使用しないでください。
- 鍋の中で使う場合は、火からおろしてあら熱を取ってから使ってください。飛び散ってやけどをする原因になります。

1 本体に泡立て器をセットします

- 本体を泡立て器に差し込みます。
- 本体の▼マークと泡立て器の鍵(アイコン)マークを合わせるようにひねり、セットします。

2 材料を大きめのボウルに入れます

- 水ものを調理する場合、容器のサイズより水流が高くなり、あふれることがあります。

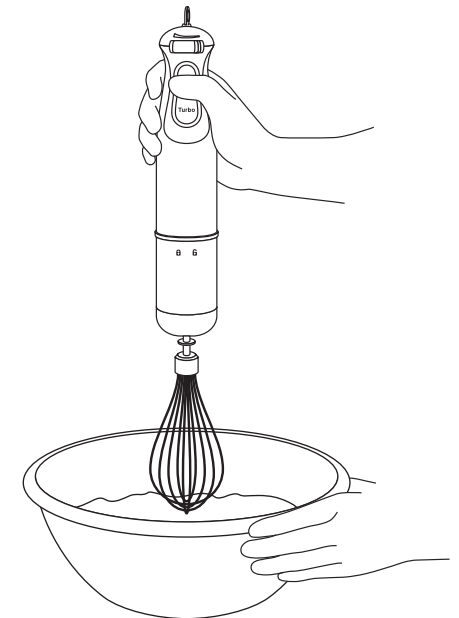
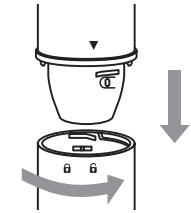
3 電源プラグをコンセントに差し込みます

- 電源プラグをコンセントに差し込む際には、周囲に注意し、誤ってONボタンを押さないように十分注意してください。

4 電源をONにします

- ボウルをしっかりと手で押さえ、ONボタンを押して動作させてください。

- ※ブレンダーと同様にお好みの回転速度で使用します。
- ※使用後はブレンダーと同様の手順で泡立て器を本体から取り外します。



チョッパーの使い方

最大動作時間は1分です。次の使用まで3分休ませてください。

注意 2~5ページの注意事項も合わせてご参照ください。

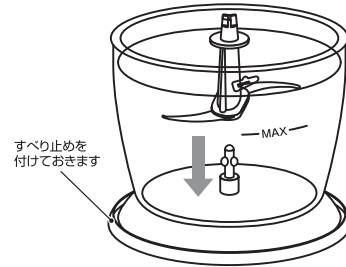
- チョッパーの取り付けや取り外しをするときは、コンセントから電源プラグが外れていることを確認してください。
- 終了後は本体をチョッパー取り外してから容器フタを開けてください。
- 魚や肉は骨を取り除き小さく切って入れます。200g以上は入れないでください。
- 固いもの(氷や冷凍されたもの)は使用しないでください。
- 容器の目盛「MAX」が最大量です。
- チョッパーの刃は鋭利なので、絶対に直接手で触れないでください。

1 平らな場所に容器を置きます

- あらかじめ容器の底にすべり止めを付け、高速回転するため、安定した場所に置きます。

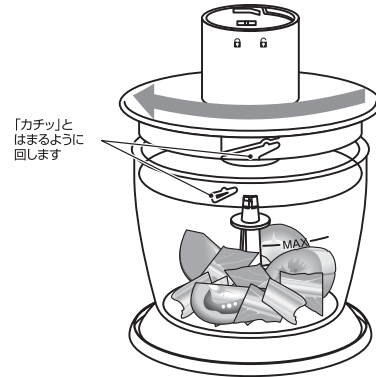
2 チョッパーをセットします

- チョッパーを容器側の回転軸に差し込みます。
※容器はプラスチックのため、使用中にキズが付くことがあります。



3 材料を適度な大きさに切り容器の中に食材を入ます

- チョッパーが軸からはずれないように、注意しながら容器内に食材を投入してください。
- 容器の目盛MAXが最大量です。

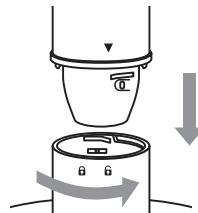


4 容器に容器フタを取り付けます

- 容器からチョッパーがはずれてしまわないように注意しながら、容器側下部の突起にチョッパーの頭部が差し込まれるように容器フタを取り付けます。

5 容器フタに本体を取り付けます

- 本体を容器フタに差し込みます。
- 本体の▼マークと容器フタの鍵(アイコン)マークを合わせるようにひねり、セットします。



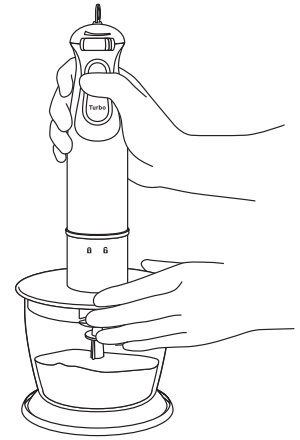
チョッパーの使い方

最大動作時間は1分です。次の使用まで3分休ませてください。

6 電源をONにします

- 容器フタを上からしっかり手で押さえ、ONボタンを押して動作させてください。

- ※ブレンダーと同様にお好みの回転速度で使います。
- ※使用後はブレンダーと同様の手順でチョッパーを本体から取り外します。

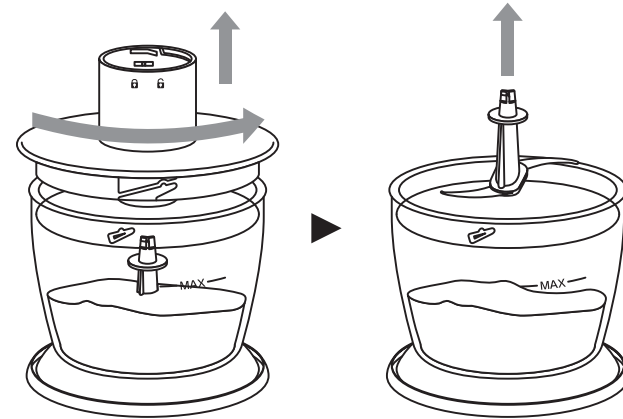


7 チョッパーの回転を止めます

- 材料がお好みの状態になったら、ONボタンから指をはなします。刃の動きが止まってから、電源プラグをコンセントから抜きます。

8 食材を取り出します

- 容器フタを開け、チョッパーの刃に注意しながらチョッパーを取り出します。
- ヘラなどで食材をとりだします。



故障かなと思ったら

●こんなときは故障ではありません。修理を依頼される前にご確認ください。

| こんなときは | 原因 | 処置方法 |
|-----------------|--------------------------------------|---|
| 音が大きい | 材料の量が多すぎる。 | 材料を小さく切り直す。 |
| | 材料の切り方が大きすぎる。 | 材料の量を減らす。 |
| 刃が回らない | 材料の量が多すぎる。 | 材料の量を減らす。 |
| | 容器フタが正しく取り付けられていない。 | 容器フタを正しく取り付け。 |
| 容器から食材があふれる | 材料の量が多すぎる。 | 材料の量を減らす。 |
| | ねばり気の強い材料を使用している。 | ねばり気の強い材料は使用しない。 |
| 本体が異常に熱い | 連続動作時間(1分)を超えて使用している。 ※泡立て器使用時は2分 | 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、3分以上の間隔をあけてからご使用ください。 |
| | 禁止材料を使用している。 | 製品に合った材料を使用する。 |
| 電源プラグが異常に熱い | コンセントの差し込みがゆるい。 | コンセントに原因がある場合があります。最寄の電器店にご相談ください。 |
| 各アタッチメントから異臭がする | 連続動作時間(1分)を超えて使用している。 ※泡立て器使用時は2分 | 連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、3分以上の間隔をあけてからご使用ください。 |
| | 確実に取り付けられていない。 | 正しく取り付け。 |
| | 材料の量が多すぎる。 | 材料の量を減らす。 |
| | 材料が引っかかっている。 | 引っかかっている材料を取り除く。 |

仕様

| | |
|----------|---|
| 電源 | AC100V 50/60Hz共用 |
| 消費電力 | 200W |
| 電源コードの長さ | 1.5m |
| 本体サイズ | 直径56×高さ223mm |
| 本体質量 | 約750g |
| 材質 | 本体ABS樹脂 |
| 連続動作時間 | ●ブレンダー/チョッパー使用時 1分(1分動作後は3分休止) ●泡立て器使用時 2分(2分動作後は3分休止) |
| カップ容量 | 700ml |

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

●この商品は、日本国内用に設計販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では仕様できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

